

目指せ 100 点!! レポート対策セミナー (7/14(木)12:00~) 《質問への回答》

もし書こうとしているレポートの内容に参考できる文献がなかったらどうしますか。

授業の感想をレポートとして提出する場合などは参考文献を書かなくても良いと思います。しかし、このような場合以外で参考文献が無いということは文献を検索できていないか、本当に誰もやっていないことを課題として設定しているかどちらかだと思います。文献の検索方法に関しては図書館学習サポーターに相談して頂ければ教えることも可能です。課題設定でつまづいている場合は課題設定を考え直してみましよう。何か困ったことがありましたら、図書館学習サポーターまで気軽に聞きに来てください。

レポートの小見出しは書いたほうがいいのでしょうか。それとも小見出しは書かずに 1 つの文章にまとめたほうがいいのでしょうか。

レポートの小見出しは書いた方が良いでしょう。私の場合は参考文献ごとに小見出しを付けて文章を書いたり、字数制限がある場合も段落分けなどで内容を分割したりしていました。読み手の読みやすさを意識して書いてみると良いと思います。

先生が新しい意見を求めているか、考えを肯定してほしいのかを見極めるコツなどがありますか。また、考察をする際に何も思い浮かばなかった時はどう対処していますか。

1つ目の質問に関してですが、明確な基準やコツはありません。ただ、レポートを書く際に先生の研究内容を否定してしまいそうな場合は、先生の考えを支持するレポートに書き換えた方が様々なリスクが低いと思います。

2つ目の質問に関してですが、考察で何も思い浮かばない場合は課題設定を思い出してみましよう。課題は全て解決されたのか、今後の課題は何なのかなど書くことが出てくると思います。

長いレポートとは何字くらいを指していますか。300 字でも構成と参考文献は必須でしょうか。

長いレポートは WORD1 枚 (約 1200 字) を超えるようなレポートを想定していました。300 字の場合は構成と参考文献は必要ないと思います。内容を分けたい場合は段落分けを使うと良いと思います。

農学部ではだいたいレポートの点数は平均どれくらいなのでしょう。

申し訳ございません。平均点は把握しきれておりません。目安としては 90 点を取ればかなり優秀だと思うので、是非トライしてください。

序論・本論・結論の割合の目安はどれくらいですか。いつも考察部分が少なくなってしまう。

あくまでも参考ですが、私が過去に先生から高評価を頂いたレポートでは序論 400 字、本論 1600 字、結論 400 字くらいになっていました。また、英語の論文を読んでも考察の量は論文によって大きく違うので、あまり気にかける必要はないと思います。

バンクーバー方式とハーバード方式はどちらを使ったほうがよいかという基準はありますか。

バンクーバー方式は自然科学系、ハーバード方式は社会学・心理学・教育学などの分野の論文で多く使われているようです。自分の分野の論文を検索し、よく使われている形式を確認するのが確実かと思います。

引用以外の形で参考文献をレポートに利用することはできますか。

基本的には引用した文献のみをレポートに記載します。ただ、本文中での言及はないが参考までに記述したものを「参考文献」として記載し、本文中で言及したものを「引用文献」として記載する場合があります。

著者名は苗字だけ記載でいいのでしょうか。〇〇さんや〇〇氏などはつけなくてよいのでしょうか。

引用の場合、著者への敬称は不要です。謝辞を書く場合には、「〇〇教授」「〇〇氏」と敬称を入れます。

例えば 600 字以内と指定があったとき、参考文献も字数に含まれますか。

一般的に文字数としてカウントするのは、タイトル・見出し・本文です。参考文献・図表に含まれる文字などは文字数としてカウントしません。600 字以内と指定があった場合は、タイトル・見出し・本文で 600 字を超えないようにレポートを作成しましょう。

先生の授業の内容をレポートに利用する場合に参考文献は必要ですか？

引用の原則として引用可能なものは「公開されている文献」であり、出版され誰もが閲覧可能なもののみが引用可能です。講義で先生が話した内容や講義プリントはこれに該当せず、正式には引用不可です。

ただ、講義のレポート程度であれば、そこまで厳密に考えなくても大丈夫かと思います。ただ、先生の発言や文章であるならば、自分の意見と区別して書く必要があります。「〇/〇講義時に〇〇先生が〜とおっしゃっており…」と書いたり、参考文献欄に「〇〇先生講義(講義名)〇/〇配布資料より引用」と書いたりすると良いでしょう。